

2024年7月1日
株式会社ファーストロジック

「YouTube専用スタジオ」を開設！ チャンネル登録者数100万人を目指して設備強化

本リリースのポイント

- ・不動産投資の「楽待」は、番組収録やセミナーを行えるYouTube用の自社スタジオを開設
- ・テレビ局のスタジオを制作している会社に依頼し、本格的なセットが完成
- ・エミン・ユルマズさん、朝倉慶さん、舛添要一さんらが新スタジオで撮影した動画も公開中



写真左が政治ジャーナリストの青山和弘さん、中央が経済評論家の上念司さん、
右が前東京都知事で国際政治学者の舛添要一さん

国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」 (<https://www.rakumachi.jp/>) は、不動産投資のコンテンツ配信の質を向上させる拠点として、YouTubeの番組収録やセミナー配信を行える自社スタジオを開設いたしました。[YouTubeチャンネル「楽待 RAKUMACHI」](#) は、よりクオリティの高い動画を公開することで、チャンネル登録者数100万人の大台を目指していきたく考えています。

スタジオ開設の背景

楽待では、2017年からYouTubeでの動画配信を本格的に開始しました。映像制作を全く経験したことがない社員が、手探りで「不動産投資の解説動画」を作るところからのスタートでした。その後ヒット動画も生まれ、2020年にチャンネル登録者数10万人を突破して「銀の盾」を獲得。順調に登録者数を伸ばし、現在ではチャンネル登録者数が68.1万人、[企業ランキング](#)では54位にランクインするほどの人気チャンネルになりました。

最近では、[人気エコノミストのエミン・ユルマズさん](#)や、[元メジャーリーガーの上原浩治さん](#)、[お笑い芸人のさらば青春の光](#)など、各業界の著名な方にご出演いただく機会が増加。質の高い映像を求めて撮影スタジオを使うことが増えてきたため、より本格的な自社スタジオ開設を決めました。



写真左が経済アナリストの朝倉慶さん、右がエコノミストのエミン・ユルマズさん

スタジオ制作で重視したこと

テレビ局のスタジオ制作を担当する会社に依頼し、本格的なセットを目指しました。菱形をモチーフとした白いセットは、シンプルな作りの中にも先進的な印象を感じさせます。背景にはLEDライトを設置し、番組の内容に応じてイメージカラーを自由に変えられるようになっています。

またスタジオではセミナーの開催も可能です。今後はさらにセットの種類を増やして多様な番組収録ができるようにして、視聴者の方をスタジオにお呼びする収録観覧も実施していく予定です。



不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数・No.1(*1)の不動産投資プラットフォームです。全国5100社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。公式 YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数68.1万人、総再生回数は2億8200万回にのぼります。（2024年7月時点）

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン通話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。更に2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。また、2024年10月25日からは社名を株式会社ファーストロジックから「楽待株式会社」に変更予定です。

【会社概要】



社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当

携帯電話：080-4775-3086（金子）／080-4129-5743（尾藤）

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@firstlogic.co.jp

*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2022年12月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2022年12月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2022年12月）

*2 自社調べ（2023年4月）

